

# 樂美術館事業計画要旨

27年度

期間 2015年4月1日（水）～ 2016年3月31日（木）

## 事業計画要旨

### 平成27年度事業計画概要

#### I 作品・資料の公開活用、保存・修復、作品資料の収集事業

##### 1) 作品資料公開活用事業

###### 1) 当館開催展

春期 琳派400年記念 本阿弥家・尾形家の血脈を受け継ぐ「樂歴代 装飾への荷担・抑制と解放」

夏期 休館（館内照明関係リニューアル工事の為）

秋期 琳派400年記念 本阿弥光悦 光悦ふり・様式と展開

新春 新春展 新春に因んだ「樂歴代展」

###### 2) 手にふれる美術館事業

特別鑑賞茶会

手にふれる樂茶碗鑑賞会

親子でお茶一服

2015年5月5日（こどもの日） 2016年3月予定

###### 3) 館外協力事業 他の美術館との協力事業を推進する。

ロサンゼルス、サンクトペテルブルク、モスクワの美術館にて樂歴代展を行う。

（詳細は「館外展示計画」頁）

##### 2) 保存修復事業

1) 館蔵作品の保管修理を行う。

##### 3) 作品資料収集

1) 作品購入を行い、収蔵作品・資料の充実をはかる。予定作品は現在は未定。

#### II 樂焼、その他日本陶芸、茶道工芸美術の調査研究・資料図書刊行・閲覧事業

1) インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。

2) 電子機器（iPad）等を利用し館蔵品のアーカイブへ向けて準備を行う。

3) 絵はがき大寸法写真に加えて、新たに作品・資料の大判型写真を提供する。

#### III 学校・社会教育への協力をを行う、文化・教育振興・普及事業

1) 夏期展 親子で見る展覧会「シリーズ 樂ってなんだろう展」は、今年度実施しない。

2) 児童対象の体験学習に協力、「親子でお茶一服」等を開催する。

3) 大学の教育事業に協力する。

4) 生涯学習事業に積極的に協力する。

5) 地域文化の向上に努める。

#### IV その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業

1) 広報活動を充実させる。

2) 地震、洪水など災害時にそなえて収蔵庫の災害対策を強化する。

3) 展示室ケース内の新たな照明スポット等のシステムを改善する。

## 館展示事業

展示事業1 琳派400年記念「楽歴代 装飾への荷担・抑制と解放」 2015年3月7日（土）～8月2日（日）

サブタイトル 本阿弥家・尾形家の血脈を受け継ぐ

琳派400年の協賛展。

琳派の祖・光悦と親しい交友を結び、光悦から創造の魂を受け取った三代道入、四代一入のプリミティブな文様表現、五代宗入の鉢・向付に見られる三彩色釉の世界、さらに十四代寛入の伝統様式とモダンの調和、十五代吉左衛門の現代琳派に通じる多様な装飾表現など、楽歴代の「装飾への荷担」を追って行きます。

展示事業2 琳派400年記念 本阿弥光悦 2015年9月5日（土）～12月23日（水・祝）

サブタイトル 光悦ふり・様式と展開

本阿弥光悦が徳川家康から鷹峯の地を拝領したのは元和元年（1615年）、鷹峯光悦村の始まりです。光悦はその地で書、茶碗、漆工芸などの芸術品を制作します。ことに手遊びで自由奔放な制作を行った光悦の楽茶碗は、茶碗の世界に革命をもたらしたといっても過言ではありません。その、自由で個性的な造形は、楽歴代やさまざまな作陶家に大きな影響を与えました。本展は光悦茶碗の代表作に加え、「光悦ふり」として光悦に影響を受けた楽歴代はじめ、覚々斎・酒井宗雅・川喜田半泥子など、光悦様式の確立と展開を追います。

展示事業3 新春 楽歴代展 2016年1月5日（火）～3月6日（日）

楽家の新年は、翫土軒での手初め式で始まります。そして、初釜・焼初め式・初午・桃の節句端午の節句など、楽家の年中行事を中心に、その時々を彩る歴代の作品を展覧いたします。

## 手にふれる美術館事業

展示ケースごしの展覧ではなく、作品、資料を実際に手に触れて鑑賞する「手にふれる美術館構想」を促進してきた。今年度は以下の4事業を行う。

1. 特別鑑賞茶会 5月 6月 7月（未定） 9月 10月 12月 2月 3月に各1回行う。  
年8回
2. 手にふれる楽茶碗鑑賞会 毎月一回行う。
3. 親子でお茶一服 5月5日（こどもの日）、2016年3月予定 年2回
4. 親子で見る展覧会 解説とワークショップ

備考：展示室照明工事等のため、今年度は開催しない。

## 他の美術館との協力事業

1. 国際交流基金からの要望により、アメリカとロシアで下記の樂歴代の展覧会を行う。

樂美術館は主催

アメリカ・ロサンゼルス・カウンティ美術館	3月29日から6月7日
ロシア・サンクトペテルブルク・エルミタージュ美術館	7月10日から9月6日
ロシア・モスクワ・プーシキン美術館	9月22日から11月15日

上記展覧会規模

総作品数	162点
指定品数	6点
樂美術館出品作品数	112点

2. 佐川美術館展示に協力、その他美術館活動に協力する。
3. 今出川通・日本画茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。